

令和元年度石川県原子力防災訓練アンケート集計結果（参加機関）

1 アンケート集計結果

(1) 貴機関が、本県の原子力防災訓練に参加したのは何回目ですか。

	全体	比率(%)	参考 (前年%)
初めて	5	9.1	4.5
2回目以上	50	90.9	95.5
合計	55	100.0	100.0

(2) 訓練の実施についてどのようにお考えですか。

	初めての参加		2回目以上		全体	比率 (%)	参考 (前年%)
	機関数	比率(%)	機関数	比率(%)			
実施してよかった	2	40.0	35	70.0	37	67.3	70.5
どちらかといえば よかった	3	60.0	15	30.0	18	32.7	29.5
どちらかといえば よくなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
よくなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
合計	5	100.0	50	100.0	55	100.0	100.0

(3) 貴機関の職員は、担当業務を円滑に行うことができましたか。

	初めての参加		2回目以上		全体	比率 (%)	参考 (前年%)
	機関数	比率(%)	機関数	比率(%)			
できた	2	40.0	20	40.0	22	40.0	45.5
おおむねできた	3	60.0	30	60.0	33	60.0	54.5
あまりできなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
ほとんどできなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
合計	5	100.0	50	100.0	55	100.0	100.0

(4) 訓練を通じて、貴機関の職員は原子力災害時の対応や手順を理解できましたか。

	初めての参加		2回目以上		全体	比率 (%)	参考 (前年%)
	機関数	比率(%)	機関数	比率(%)			
よく理解できた	1	20.0	10	20.0	11	20.0	27.3
おおむね理解できた	3	60.0	38	76.0	41	74.5	72.7
あまり理解 できなかった	1	20.0	2	4.0	3	5.5	0.0
ほとんど理解 できなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
合計	5	100.0	50	100.0	55	100.0	100.0

2 参加機関の主な意見

- ・ 非常時に備え、訓練を繰り返すことが重要であり、実働機関相互の連携強化が図られる機会となった。(関係機関)
- ・ 原子力災害医療に関しては訓練の機会が少なく、訓練を実施したことは必要性の認識を高める意味でも重要だった。(医療関係者)
- ・ 住民の原子力災害への理解・関心度を高めるためには、日頃からの広報等を通じて、住民への普及啓発をしていくことが必要と感じた。(自治体)